



朝一小だより

活気があふれ、心が躍り、一人一人がより良く生きる学校

Tel048-461-0052 <http://www.asakadailshou.city-asaka.ed.jp/>

学校教育目標

・考える子
・やさしい子
・たくましい子



朝霞市立朝霞第一小学校

令和7年3月26日

児童数 593名



感謝の気持ちを心に未来へ

校長 金子 二郎

門出を祝福するかのような素晴らしい青空の下、24日月曜に88名の卒業生が胸を張って本校を巣立っていきました。そして本日、在校生も含め593名全員が令和6年度、それぞれの学年の課程を修了いたしました。一年前にはあまりの緊張のせいか泣きだしたいのを我慢していた子もいた1年生も見違えるように頼もしくなり、優しく新入生を迎える準備がしっかりできているようです。もちろん5年生だって負けていません。「私たち最上級生がいるから任せておいて」と言わんばかりに凛々しい面々が並びます。



2年生から4年生までも含め、いつの間にか全員がたくましいお姉さんお兄さんになっていることに気付かされ、とても嬉しくなりました。一方、私自身はどうかというと、これといった目覚ましい成果を残せたわけでもなく、ただ徒に時間だけが過ぎ、何か子供たちに「置いてけぼり」にされたような複雑な心地がして、多少の焦りすら覚えています。逆に言えば、それは593名の児童が健やかに育つことが

できていることの証だと納得しています。そしてこれは言うまでもなく、本校職員の努力だけでなく保護者の皆様、地域の方々の様々な面でのお力添えがあったからこそその証左でもあります。今年度は父母と先生の会の実行委員会の皆様を中心となって11月と3月に開催されたお楽しみイベントをはじめ、各学年の授業や校外行事へのサポート、環境美化活動やプール清掃、凍結防止剤の校庭散布など、毎日のように皆様にお越しいただきご支援いただく機会がこれまで以上に格段に増えました。直接、子供たちと関わってくださる方だけではなく、本校は長い歴史を持つ学校であるだけに、校地内や周辺に樹木



が多く、北風が吹き抜ける寒い冬だけでなく春の桜の時期から花びらや落ち葉が舞いますが、毎日、さらには日に何度も歩道を掃き清めてくださる方がいらっしゃいます。本当に多くの地域の方々が、子供たちのために心を尽くしてくださっています。子供たちは学校で学び、将来社会を支えることのできる力を身に付けていきます。毎日の生活の中で多くの大人に支えられ、感謝する気持ちを持つことで自らも

大人になっていきます。何気ない日常の中では、自分の成長を実感することこそあれ、優しく温かな「見えない力」に助けられ、背中を押されていることの方がはるかに多いことにはなかなか気付きません。保護者やご家族の皆様が子を思う愛情があって健やかに育ち、その上で地域の方々からの支援で心豊かに成長することができます。学校を支えてくださっている数え切れない方々への感謝は言葉に尽くせません。皆様が寄せてくださる支援を決して忘れることなく、私達は4月から新たな気持ちで前進してまいります。



恩恵を施す者はそれを隠せ、恩恵をうくる者は、それを公にせよ (トーマス・マン)